

第29回

静岡県静岡市清水区・庵原川

「小さな自然再生」現地研修会

参加者
募集

～ 石倉カゴでつながる地域連携による多自然鰻川づくり～

開催日

令和7年10月5日 日

【開催趣旨】 石倉かごを護岸材料にニホンウナギ等の生育環境保全活動始めて約10年。参加した多くの子ども達が巣立っていました。これからも継続して子ども達や若い力、市民、行政、企業等を巻き込み、更なる流域展開や他の河川への横展開を図ることを目標に、参加者みんなで石倉かご調査を体験し、実施に向けたアイデアを出し合います。

開催日時

令和7年10月5日（日） 9:00～16:30（8:30～受付開始）

会場

静岡県静岡市清水区横砂本町 <座学：横砂自治会館 / 現地：庵原川河口一葉橋>

対象

庵原（いはら）川での小さな自然再生に興味・関心のある方々 ※年齢：中学生以上

定員

50名（先着順）

参加費

無料

※参加申込方法、会場へのアクセス、
問合せは裏面をご覧ください。

持ち物

胴長靴又は濡れてもいい服装、作業用手袋、昼食（弁当を事前注文可能 ※裏面参照）

プログラム

※プログラム及び講演タイトルは一部変更の可能性もあります。
※主催者側で行事保険に加入いたします。

（9:00～9:20）開会 及び プログラム説明 @横砂自治会館

- 開会挨拶（伏見直基：いはらの川再生PJ会 代表）
- 本日のプログラム説明（和田彰：公益財団法人リバーフロント研究所）

（9:20-12:30）小さな自然再生の実践 @庵原川河口一葉橋 ※干潮時刻10:00

石倉モニタリング調査及び石倉カゴの設置作業に参加し、ウナギなど庵原川の生物の生息・生育の場づくりを学びます。

■現地指導講師：いはらの川再生PJ会 会員、白尾豪宏（公益財団法人 リバーフロント研究所）

（12:30～13:30）昼食 @横砂自治会館

（13:30～16:30）庵原（いはら）川でできる小さな自然再生を考える座学研修 @横砂自治会館

- 庵原川での石倉カゴ設置などニホンウナギの生育環境保全活動の取組紹介（伏見直樹：いはらの川再生PJ会）
- 小さな自然再生の方法と効果-今までの研究から分かった幾つかのこと-（萱場祐一：名古屋工業大学社会工学科環境都市分野）
- 市民主導の川づくりが生み出す地域創造（坂本貴啓：金沢大学人間社会研究域地域創造学系）
- 庵原川でできることを考える（意見交換会）

（16:30）閉会



河川
基金

公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けています。



ホームページ QRコード

主催：いはらの川再生PJ会、「小さな自然再生」研究会、日本河川・流域再生ネットワーク

協力：静岡県静岡土木事務所、東海大学海洋学部水棲環境研究会、横砂自治会、
静岡市環境局環境共生課、公益財団法人リバーフロント研究所

会場のご案内

研修会場 横砂自治会館

〒424-0033 静岡県静岡市清水区横砂本町26-18



※研修会場へは **公共交通機関** または **お車** でお越し下さい。

※公共交通機関（バス）を利用してお越しになる方へ
J R清水駅よりバス（しずてつジャストライン・三保山の手線 但沼車庫前行）に乗りし『横砂停留所』で下車。
バス停より徒歩 片道240円
（往路）●清水駅 8:10発→横砂 8:18着
（復路）●横砂 17:23発→清水駅 17:34着

申込み方法

必要事項（氏名・所属・連絡先等）を明記の上、E-mailでお申込み下さい。

申込〆切日：令和7年10月1日（水） 17:00



項目	記入欄
(ふりがな) 氏 名	
所 属	
連絡先	〒
	住所：
	電話：
	Email：
弁当注文 1000円(税込)	注文の有無 「地元大松園さんの焼き鳥弁当」 限定50個 ※当日お支払下さい
	あり なし



E-Mail QRコード

※記入された個人情報は、厳重に管理した上で、JRRNが主催する行事等のご案内に利用させて頂く場合がございますので、ご了承願います。

【お問合せ】 日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN) 事務局（担当：和田彰・佐藤充人）
〒104-0033 東京都中央区新川1-17-24 NMF茅場町ビル7階 （公財）リバーフロント研究所内
Tel: 03-6228-3861 Fax: 03-3523-0640 E-mail: info@a-rr.net
Website: <http://www.a-rr.net/jp/> Facebook: <https://www.facebook.com/JapanRRN>



第28回

静岡県富士宮市・芝川

参加者
募集

「小さな自然再生」現地研修会

～「環境教育プログラムとしての小さな自然再生」
を体験してみよう！～

開催日

令和7年10月21日 火

※本研修会は7/17(木)悪天候中止に伴う延期開催行事です。

【開催趣旨】 富士山の湧水を起源とする清流・芝川。今もその豊かさが残る一方で、いきもののすみかの喪失や市民の川に親しむ機会の減少といった課題が見えてきています。今回の研修会では、小さな自然再生活動を通じた水辺の生態系保全と共に、その活動の中に見い出せるさまざまな環境教育プログラムを試行します。垣根を超えたさまざまな分野の皆さんと共に、知恵やアイデアを出し合いながら、「芝川のためにできること・芝川でできること」を考えたいと思います。

開催日時 令和7年10月21日(火) 10:00～17:00 (9:30～受付開始)

会場 静岡県富士宮市下柚野165 <座学：ホールアース自然学校 富士山本校 / 現地：芝川>

対象 芝川での保全活動や体験活動に興味・関心のある方々 (※未経験者でもOKです)

定員 30名(先着順)

参加費 無料

持ち物 胴長靴もしくは長靴、作業用手袋、昼食

プログラム ※プログラム及び講演タイトルは一部変更の可能性もあります。
※主催者側で行事保険に加入いたします。

★分野が異なる方々也大歓迎です！様々な立場の方で集まり、芝川の今後の可能性を考えましょう♪

※参加申込方法、会場へのアクセス、
問合せは裏面をご覧ください。

(10:00～10:50) 座学研修 @森の家 講義室

- 芝川における自然体験活動の紹介と今後の展望 (松尾 章史：NPO法人ホールアース自然学校)
- 芝川の魚類や水生昆虫のプラステネーション標本づくり (三橋 弘宗：兵庫県立人と自然の博物館・ひとはく)

(11:00～16:00) 小さな自然再生と水辺の環境教育の実践 @芝川

- バープエで寄り洲づくり、魚の隠れ家づくり実践・解説
- 環境教育プログラム実験

寄り洲があると水が綺麗になる ～ 川の砂を使つたろ過実験 ～

水生昆虫を餌にして、生分解資材だけでフィッシング (竿もテグスも針も生分解資材)

■現地技術指導：三橋弘宗(同上)、白尾 豪宏(公益財団法人リバーフロント研究所)

※途中で、昼食・休憩・交流・移動の時間を設けます

(16:30～17:00) 本日のプログラムの振り返り @森の家 講義室

(17:00) 閉会



河川
基金

公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けています。

主催：NPO法人ホールアース自然学校、「小さな自然再生」研究会、日本河川・流域再生ネットワーク

協力：芝川で小さな自然再生を楽しむ有志の会、公益財団法人リバーフロント研究所

会場のご案内

研修会場

ホールアース自然学校
富士山本校（森の家 講義室）

〒419-0305 静岡県富士宮市下柚野165



※研修会場へは **お車** または **鉄道** でお越し下さい。
（JR富士宮駅より研修会場まで車送迎あり。※要事前申込）

※鉄道を利用してお越しになる方へ

**JR身延線「富士宮駅」より研修会場への送迎を希望する方は、
申込時に「送迎希望」を選択の上、以下の場所・時刻に集合し
てください。（※人数に限りがある旨、予めご了承下さい。）**

- 集合場所： JR身延線 富士宮駅 南口ロータリー付近
- 集合時刻： 9：00



申し込み方法

必要事項（氏名・所属・連絡先等）を明記の上、E-mailでお申し込み下さい。

申込〆切日：令和7年10月15日（水） 17:00

E-mail：info@a-rr.net

項目	記入欄	
(ふりがな) 氏 名		
所 属		
連絡先	〒	
	住所：	
	電話：	
	Email：	
送迎希望 (JR富士宮駅)	あり	なし

※記入された個人情報は、厳重に管理した上で、JRRNが主催する行事等のご案内に利用させて頂く場合がございますので、ご了承願います。

【お問合せ】 日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN) 事務局（担当：和田彰・佐藤充人）

〒104-0033 東京都中央区新川1-17-24 NMF茅場町ビル7階（公財）リバーフロント研究所内

Tel: 03-6228-3861 Fax: 03-3523-0640 E-mail: info@a-rr.net

Website: <http://www.a-rr.net/jp/> Facebook: <https://www.facebook.com/JapanRRN>



第30回 福井県三方上中郡若狭町・はす川等 「小さな自然再生」現地研修会

参加者
募集

～ 小さな自然再生で学ぶサケやアユの遡上環境改善～

開催日

令和7年11月3日 月・祝

【開催趣旨】 三方五湖自然再生協議会（自然護岸再生部会）では、はす川等の三方五湖周辺河川での自然再生に向けて、小さな自然再生を活用した多様な水辺環境の創出や、サケやアユをはじめとする魚類の遡上環境の改善などを打ち出しています。今回の研修会では、「そもそも小さな自然再生とはどんな取り組みなのか？」を知るとともに、はす川流域において地域で小さな自然再生を進めていくためのアイデアやヒントを、現地も巡りながら参加者とともに学び合います。

開催日時 令和7年11月3日（月・祝） 9:30～16:30（9:00～受付開始）

会場 福井県三方上中郡若狭町 <座学：リブラ若狭 / 現地：はす川、串小川>

対象 小さな自然再生に興味・関心のある方々

定員 50名（先着順）

参加費 無料

持ち物 雨具（少雨決行）、昼食

プログラム ※プログラム及び講演タイトルは一部変更の可能性もあります。
※主催者側で行事保険に加入いたします。

※参加申込方法、会場へのアクセス、
問合せは裏面をご覧ください。

（9:30～10:30）開会 および はす川流域を知る @ リブラ若狭

- 開会挨拶（吉田丈人：東京大学 大学院農学生命科学研究科）
- 三方五湖自然再生協議会 自然護岸再生部会の取組みと小さな自然再生への考え方（小林滉平：福井県自然環境課）
- はす川の特徴、地域資源としての価値（吉田丈人：東京大学、小林滉平：福井県）

（10:30-13:00）はす川流域を巡る @はす川、串小川

はす川の落合堰及び支川・串小川に設置されている落差工等を視察し、生き物の視点から自然環境や課題等を学びます。

■現地指導講師：田原大輔（福井県立大学 海洋生物資源学部）、岩瀬晴夫（株式会社北海道技術コンサルタント）

（13:00～14:00）昼食

（14:00～16:30）はす川流域でできる小さな自然再生を考える座学研修 @ リブラ若狭

- サケの生態、はす川流域や三方五湖周辺での遡上状況
（田原大輔：福井県立大学 海洋生物資源学部）、（柘植卓実：福井県海浜自然センター）
- できることから始めよう～水辺の小さな自然再生～（和田彰：公益財団法人リバーフロント研究所）
- はす川流域でできることを考える（ミニワークショップ）

（16:30）閉会



ホームページ QRコード



河川
基金

公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けています。

主催：三方五湖自然再生協議会、「小さな自然再生」研究会、日本河川・流域再生ネットワーク

協力：福井県、若狭町、日本野鳥の会福井県、三方五湖ラムサールクラブ、
公益財団法人リバーフロント研究所

会場のご案内

研修会場

リブラ若狭（2階 研修室）

〒919-1333

福井県三方上中郡若狭町中央1-2



※研修会場へは **公共交通機関** または **お車** でお越し下さい。

※公共交通機関を利用してお越しになる方へ
J R 小浜線の「三方駅」から徒歩15分
（往路参考）敦賀駅 7:12発→三方 7:45着
小浜駅 8:06発→三方 8:38着

申込み方法

必要事項（氏名・所属・連絡先等）を明記の上、E-mailでお申込み下さい。

申込〆切日：令和7年10月28日（火） 17:00

E-mail：info@a-rr.net

項目	記入欄
(ふりがな) 氏 名	
所 属	
連絡先	〒
	住所：
	電話：
	Email：

※記入された個人情報は、厳重に管理した上で、JRRNが主催する行事等のご案内に利用させて頂く場合がございますので、ご了承願います。

【お問合せ】 日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN) 事務局 （担当：和田彰・森本洋一）

〒104-0033 東京都中央区新川1-17-24 NMF茅場町ビル7階 （公財）リバーフロント研究所内

Tel: 03-6228-3861 Fax: 03-3523-0640 E-mail: info@a-rr.net

Website: <http://www.a-rr.net/jp/> Facebook: <https://www.facebook.com/JapanRRN>

